

# 「貢献」と「自立」の考え方の整理 (試案)

産業イノベーション推進本部

## ■長野県産業イノベーション推進本部の目的

「しあわせ信州創造プラン」に基づき、信州の強みに立脚した「貢献」と「自立」の経済構造への転換を進める3つのプロジェクトを推進するため、「長野県イノベーション推進本部」を設置し、国の成長戦略や他の関連するプロジェクトとも軌を一にして、総合的・横断的な施策を迅速かつ効果的に実施する。

これにより、中小企業をはじめとして長野県産業の活性化を図り、元気な地域づくりを推進する。

## 長野県総合5カ年計画 ～しあわせ信州創造プラン～

基本目標：確かな暮らしが営まれる美しい信州

### 方針1『貢献』と『自立』の経済構造への転換

- を進めるためのプロジェクト
- 1 次世代産業創出プロジェクト
    - (1) 成長期待分野への展開支援
    - (2) 戦略的企業誘致と創業促進
    - (3) 産業人材の育成・確保強化
  - 2 農山村産業クラスター形成プロジェクト
    - (1) 世界水準の山岳高原観光地づくり
    - (2) 県民参加型観光地域づくり
    - (3) 農林業の高付加価値化
  - 3 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト
    - (1) 省エネルギー化の促進
    - (2) 自然エネルギーの普及拡大
    - (3) 水資源の保全
    - (4) 安定的な農業生産の確保

新しい時代に適合した経済産業構造を構築する

	貢 献	自 立
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世界（国内外）の皆さんに役に立つモノになる</li> <li>・最先端技術による世界の課題解決（例えば、水問題）</li> <li>・多少高くても購入したい魅力的な商品やサービスの創造（例えば、）</li> <li>・美しい豊かな景観、環境、温泉、スキー場などの提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分たちの力で、自立した地域を創る</li> <li>・地元産のエネルギーを最大限活用する</li> <li>・地元産農林畜産物にこだわる</li> <li>・県内人材（女性、シニア等）の社会参加促進</li> </ul>
キ ー ワ ー ド	戦略的互惠関係（長野県国際戦略プラン） 協働、共生、連携	自給自足の追求、循環と再生 人づくり、技術開発
別 の 表 現	①高品質・高単価の商品で外貨を獲得する	②獲得した外貨を、地域内で循環させる ③その際に、「地元産」にこだわる。 地元産原材料（農畜林産物） 地元産エネルギーの活用（自然エネルギー）

長野県の特性を活かした、「オンリーワン」の産業づくりを目指す  
(→県内のさまざまな分野にイノベーションを起こす)

主役は企業、県民。 企業などがイノベーションを起こしやすい環境づくり

- 例えば、
- 技術の開発・集積 →研究機関の誘致
  - 産学官金連携の推進
  - 人づくり など
  - 環境づくり →ワンストップサービス
  - 融資条件の見直し など
  - 税制優遇

## 有識者の資料からの引用部分

参考：「イノベーション」とは . . . . . 「企業などが新たなプロダクト（商品やサービス）を市場に導入したり、新たなプロセス（生産工程や供給方法など）を自社内に導入する「行為」を指している。  
(伊地知寛博（成城大学教授）の考え方) 必ずしも、技術が新しい必要はなく、新商品のことを指すわけでもない。」

